

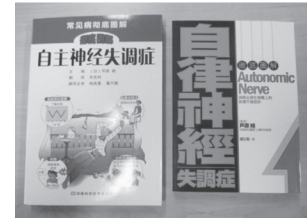
著書が中国語に翻訳されました

心療内科部長 芦原 睦

2000年に法研より出版しました「徹底図解 自律神経失調症」が、このたび翻訳期間4年をかけた河南科学技術出版社から「自主神経失調症」として発売されました。

右は2010年に台北の楓書坊から台湾で発売された同書です。同じ中国でも、大陸と台湾では使用する漢字が異なっているのは興味深いですね。

ある方から「きちんと翻訳されているのですか？」との質問を受けましたが、2冊とも自分の本ながら、漢字ばかりで全く読めませんので、その質問にはお答えできません。



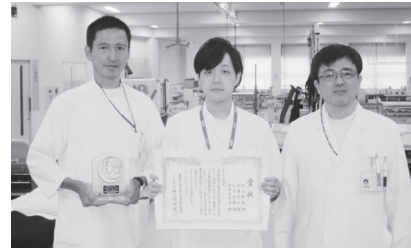
(左) 中国版、(右) 台湾版

総合リハビリテーション賞を受賞

中部労災病院中央リハビリテーション部 杉山 統哉 理学療法士が、平成26年9月24日(水)に東京都で開催された「総合リハビリテーション賞授賞式」において、本賞を受賞しました。

この賞は、医学書院が発行する専門誌「総合リハビリテーション」に1年の間に投稿された論文の中で最も優れた論文に贈呈されるもので、杉山氏と当院リハビリテーション科 田中 宏太佳 部長らがまとめた論文「急性期脳卒中患者の歩行自立度と社会的サポートの関連—リハビリテーション患

者データバンクの他施設登録データを用いた研究—」が評価され、授与されたものです。



左から、林中央リハビリテーション部長、杉山理学療法士、田中リハビリテーション科部長

～～ 編集後記 ～～

新年より院長代理の加藤文彦先生が、正式に院長に就任し、病院の体制がやっと落ち着きました。巻頭の院長のことばの通り、自らを律して新たな気持ちで診療にあたりたいと思います。1月はインフルエンザをはじめ多くの発熱患者さんが訪れ、病院は大忙しでした。立春を過ぎ、着実に訪れる春の足音に、期待と喜びを感じます。これから寒暖差が大きくなる季節、また花粉の飛散も昨年より多めとの予想、ご自愛お祈り申し上げます。(T.K)

当院の理念

皆さんとの出会いを大切にし、苦しみを分かち合い、健康で潤いある生活を送れるよう職員一同努めます。

当院の基本方針

- ・ 医療の質の向上と安全管理の徹底
- ・ 生命の尊厳の尊重と患者さん中心の医療
- ・ 人間性豊かな医療人の育成と倫理的医療の遂行
- ・ 地域社会との密な連携と信頼される病院の構築
- ・ 災害・救急医療への積極的な貢献と勤労者に相応しい高度医療の提供